

①学習課題（小学校3年生）



【国語】計画を立てて少しずつ取り組んでいきましょう。

＜勉強すること＞

◆「こまを楽しむ」（教科書50～55 ページ）に取り組めます。

- ① 教科書（50～55 ページ）を音読します。
- ② 「こまを楽しむ」は8つの段落に分かれています。
教科書を読んで一字下がっているところを探し、数字を書きこみましょう。
- ③ それぞれの段落を、「はじめ」「中」「おわり」のまとまりに分けてみましょう。くうらんに段落のばんごうを書きましょう。
- ④ 50～51 ページから、「問い」を二つ探しましょう。

おわり	中	はじめ	
		①	くうらん
全体のまとめ	「問い」に対する答え	「問い」	

※「問い」は文のさいごが「～でしょう。」でおわっています。

- ⑤ 右の「書き方のれい」を見ながら、二段落から「答え」の文を二つ探して線を引きましょう。同じように、三段落～七段落からも「答え」の文を二つずつ探して線をひきましょう。

＜書き方のれい＞

七	六	五	四	三	二	段落	一	段落
					色がわりごま。	問いの答え①		問い①
					回っている時の色を楽しむごま。	問いの答え②		問い②

- ⑥ 右の「書き方のれい」を参考に、教科書を読んで見つけた「問い」と「答え」を短い文にして、ノートや取組シートにまとめましょう。

◆59 ページで学習する新出漢字（指～様まで）をノートに練習します。

- 例：①154 ページを見て、書き順を指で書いてみましょう。
- ②読み方・使い方を声に出して、言ってみましょう。
 - ③漢字をノートに書きましょう。
 - ④出てきた漢字を使って、文を作りましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「こまを楽しむ」は前回の「言葉であそぼう」と同様、筆者の考えを説明する文章です。
- ・前回の学びを生かして、解くことができた時は、頑張りを認めてあげてください。
- ・「答え」がなかなか見付けられない場合は、「この段落にはどんなこまについて書いているの？」や「どんな楽しみ方があるの？」と問いかけてみて下さい。